

ラヴラヴ フィリピン語 講座 講師：白野慎也

Lesson 5 パブにて sa club サ クラブ

みなさんこんにちは。フィリピーナと恋する、あるいは恋したいみなさんが「愛の深まる」実践的フィリピン語表現を学ぶ「ラヴラヴフィリピン語会話講座」の時間です。テキストは弊書「恋する指さし会話帳③フィリピン語編」です。

今回は、テキスト16～17ページの「パブにて」に関するレッスンです。近年年間6,000組前後誕生している「日比カップル」の最大の出会いの場所が、フィリピンパブですね。ほとんどの方が、英語・フィリピン語交じりの日本語で何とかコミュニケーションをとっておられることと思いますが、弊書を通じて少しでもコミュニケーションの改善のお役に立てていただければ幸いです。では、早速レッスンを始めましょう。

【レッスン1：フィリピンでは普通使わない表現】
日本では当たり前のように使うのだが、フィリピン人の一般的な飲食店ではまず使わないのが「ようこそ」、「いらっしゃいませ」といった表現です。ちなみにこれらは、「Good evening, sir.」とか「Hi, sir.」など通常の挨拶の言葉で済ましてしまいます。「よろしくお願いします」（弊書P9参照）もフィリピン語には存在しません。ちょっと文化の違いを感じますね。

【レッスン2：目指すはタグリッシュ】
フィリピン語とタガログ語の中身はほとんど同じですが、フィリピン語といった場合、フィリピンの国語というニュアンスが強くなり、タガログ語というマニラ周辺のルソン島中部の地方語という感じが強くなります。

では、フィリピン語(タガログ語)を普段話しているフィリピン人たちは、何から何までフィリピン語で済ませているのでしょうか。ご存知の方も多いと思いますが、答えはNOです。フィリピン語をベースに英語をかなり混ぜて会話を組み立てています。そうです。フィリピン人はほとんどバイリンガル以上なのです。したがって全部フィリピン語で話すのは何か不自然な印象をフィリピン人に与えてしまうのです。身近なところでは「灰皿」という単語はフィリピン語では「abuhan(アブーハン)」ですが、これよりも英語の「ash tray(アッシュ・トゥレイ)」をもっぱら使います。むしろ「abuhan(アブーハン)」なんていう単語を知っていたら「なんて珍しい日本人だ」と感心されるでしょう。というわけでわれわれフィリピン語学習者の目指すべきは、英語交じりの「Taglish(タグリッシュ)」なのです。フィリピンに行ってオールフィリピン語で話すのは実はちょっとダサイのです。どの程度英語を混ぜるかのさじ加減ですが、これは経験的に身につけるしかない

パブにて sa club
サ クラブ

ようこそ yookoso Maligayang pagdating! マリガヤン パグダティン	いらっしゃいませ irassyai mase Maligayang pagdating! マリガヤン パグダティン	お入りください ohairi kudasai *1 Tuloy po kayo トゥロイ ポ カヨ
私は～です watashi wa ~desu Si ~po ako シ ~ポ アコ	お名前はなんですか? onamae wa nan desuka Anong pangalan mo? アノン パガラン モ	私の名前は～です watashi no namae wa ~desu ~ang pangalan ko ～アン パガラン コ
お目にかかれて光栄です omeni kakarete kooee desu Ikinagagalak ko kayong makilala イキナガガラク コ カヨン マキラーラ	はじめまして hajime mashite Nice to meet you ナイス トゥー ミートゥ ユー	こちらこそ kochira koso Goyon din ako ガヨン ディン アコ

飲み物は何がいい? nomimono wa nani ga ii Anong inumin sa'yo? アノン イヌミン サヨ	氷は入れる? kooi wa ireru Lalagyan ko ba ng yelo? ララギャン コ バ ナン イエーロ
～をお願いします ~wo onegai shimasu ~na lang sa akin ～ナ ラン サ アーキン	ああ、頼むよ aa tanomuyo Oo, sige オオ シゲ
ウィスキー wisukii whiskey ウィスキー	ブランデー burandee brandy ブランディ
焼酎 syoochuu syoochuu ショーチュー	氷なしがいいんだ kooi nashi ga iinda Gusto ko ng walang yelo グスト コ ナン ワラン イエーロ

タバコに火をつけてくれる? tabako ni hi wo tsuketekureru Pasindi nga パシンディ ガ	ええ、いいわ ee iiwa Oo, sige オオ シゲ	あなたに私の名刺を渡してもいい? Anata ni watashi no meeshi wa watahitemo ii *3 Puwede bang ibigay sa iyo ang meishi ko? プウェーデ バン イビガイ サ イヨ アン メイシ コ
あなたのタバコに火をつけるわ anata no tabako ni hi wo tsukeruwa Sisindihan ko ang sigarilyo mo シシンディーハン コ アン シガリーヨ モ	あなたの携帯番号を教えてください anata no keitaibangoo wo oshiete morattemoi Puwede bang humingi ng keitai number mo? プウェーデ バン フミギ ナン ケイタイ ナムベル モ	もちろんさ mochironsa Siyempre シエムプレ
ありがとうございます arigatoo Salamat サラーマットゥ	僕はタバコは吸わないんだ boku wa tabako wa suwanainda Hindi ako naninigarilyo ヒンディ アコ ナニニガリーヨ	ああ、いいよ aa iiyo Oo, sige オオ シゲ
ありがとうございます arigatoo ne Salamat ha! サラーマットゥ ハ	また来てね mata kitene Balik ka ha! バリック カ ハ *7	ほらここに horo kokodayo Eto na o エト ナ オ *4

16 *1 polはいいいなニュアンスを表す言葉。*2 sigeは「じゃ、さよなら」の意味と「OK」の大きく2つの意味がある。*3 現代フィリピン語は外国語を取り込んで日に日に変質している。名前部分はフィリピン語がわからなかったら英語や日本語を使ってOK。

でしょう。個人的には1行ずつフィリピン語と英語を入れ替えて使うのがおしゃやれなのかなと思っています。

テキストP16の「お目にかかれて光栄です」というフレーズも英語で済ませることが多いのですが、ちょっと頑張ってフィリピン語でしっかり発音できれば「コイツできるな」とちょっと注目されるでしょう。練習してみてください。

【レッスン3：男は気前よく】
好かれる人柄、嫌われる人柄は万国共通のものが多いのですが、当然「ケチ」はポイントが低くなります。そのマイナス評価は日本の比ではないでしょう。フィリピン人は自分たちの誇るべき国民性として、「hospitality(もてなしの精神)」に強い自負心

を持っています。だからこそ、年に一度の各地の祭りでは借金してまで豪華な料理を用意し、道行く人々を招き入れ、盛大なもてなしをするわけです。したがってフィリピーナに気に入られたかったら「ケチ」だと思われるのは大変なマイナスです。「無理のない範囲で気前よく」振る舞うべきです。パブに行ったときはほんの気持ちでも何かオーダーしたいものです。

【レッスン4：メニューについて】
さあ、オーダーです。ウェイターにはフィリピン人も数多くいます。早速「メニューを見せて」からフィリピン語にチャレンジしましょう。(P17参照) 'Patingin nga ng-'(パティギン ガ ナン～：～を見せて)は、パブの会話では必須のフレーズですね。カラ

→ 注文するデート

食べ物を注文する? tabemono wo chuumon suru Ooder ka ba ng pagkain? オオデル カ バ ナン パグカーイン	食事の注文は強制的なの? syokuji no chuumon wa kyooseeteki nano Kailangan bang umorder? カイラーガン バン ウモルデル
君がおなかがいっぱいなら注文するよ kimi ga onaka ga suiteirunara chuumon suruyo Kung gutom ka oorder ako クン グトム カ オオデル アコ	いいえ、あなた次第よ iie anata shidaiyo Hindi. Bahala ka ヒンディ バハーラ カ
食べたい? tabetai Gusto mo bang kumain? グスト モ バン クマーイン	ええ、おなかぺこぺこの ee onaka pekopeko nano Oo, gutom na nga ako eh オオ グトム ナ ガ アコ エー *5
ウェイターを呼ぼう weitaaw yo yoboo Tawagin natin ang waiter タワギン ナーティン アン ウエイター	大丈夫? daijoobu Okey lang ba sa iyo? オーケイ ラン バ サ イヨ
ウェイター、メニューを見せて weitaaw menyuu wo misete Waiter, patingin nga ng menu ウエイター パティギン ガ ナン メヌー *6	大丈夫だよ daijoobu dayo Okey lang オーケイ ラン
何を注文しようか? nani wo chuumon shiyooka Anong oorderin natin? アノン オオルデルン ナーティン	ありがとう arigatoo Salamat サラーマットゥ
～を頼むよ ~wo tanomuyo ~na lang ～ナ ラン	どういたしまして doo itashi mashite Walang anuman ワラン アヌマン
もう帰るよ moo kaeruyo Aalis na ako アリス ナ アコ	ありがとうございます arigatoo ne Salamat ha! サラーマットゥ ハ
楽しかったよ tanoshi kattayo Nag-enjoy naman ako ナグエンジョイ ナマン アコ →36 同伴する	電話するわね denwa suruwane Tatawagan kita ha! タータワガン キタ ハ *7

*4 eto naは「ほらここに」の感じ。*5 ehは文末においてアピルを表す。*6 Patingin nga ng-は「～を見せて」の熟語としてセットで見えておきたい。*7 haは文末に使われる、「～ね」、「～だろ？」のニュアンス。

「恋する指さし会話帳③フィリピン語編」P16-17より 発行元：情報センター出版局



*** 「恋する指さし会話帳③フィリピン語編」大好評発売中!**
本講座のテキスト「恋する指さし会話帳③フィリピン語編」の購入はアドマーズの通販が便利です。ご自分の学習用のほか、フィリピン好きのお友達やフィリピン人の恋人へのプレゼント、フィリピン人タレントの日本語研修教材としてもお役立て下さい。購入の申し込みは下記までどうぞ。本書のほかフィリピン語学習に役立つ商品をいろいろ取り揃えてお待ちしております。有限会社 アドマーズ Tel:03-5285-0070 e-mail: tgs@admars.co.jp http://www.admars.co.jp/tgs/ (フィリピン語学習に役立つ情報やオリジナル商品をいろいろ取り揃えています)

*** 好評発売中! 「ラヴラヴフィリピン語会話～フィリピンパブ編」**
日本人の男性とフィリピン人女性の出会いからハッピーエンドに至るまでの会話テキストとCDがセットになった新感覚恋愛学習セット。「はじめましての会話」「お店での会話」「愛の告白」「同伴の誘い」、「楽しい同伴」など、臨場感あふれる設定は超実践的。使えるフィリピン語表現を満載。第1弾はフィリピンパブ恋愛の醍醐味の1つとも言える「同伴編」(¥2,800)。以下順次「出会い編」から次々と続編が発行される予定です。新感覚の本格派CD付きフィリピン語参考書を是非ご体験下さい。発売は、お電話かインターネットご購入をご利用ください。その他のオリジナル商品もいろいろありますので合わせてお問い合わせください。有限会社 アドマーズ Tel:03-5285-0070 e-mail: tgs@admars.co.jp http://www.admars.co.jp/tgs/ (フィリピン語学習に役立つ情報やオリジナル商品をいろいろ取り揃えています)

*** フィリピン語プライベートレッスンが全国どこからでも～好評開講中!**
本書「恋する指さし会話帳③フィリピン語編」や「旅の指さし会話帳～フィリピン編」の著者としておなじみの白野慎也が、読者のみなさまのご要望で開始したマンツーマンのプライベート・レッスンにインターネットレッスンが加わり、全国どこからでもレッスンが受けられるようになりました。フィリピン語を勉強したいがどうやって始めたらいいかわからない方、始めたもののすぐ挫折してしまっただ方、マンツーマンの密度の高いレッスンが全国どこでも受けられます。お気軽に下記のアドレスまでメールをお寄せ下さい。(tgs@admars.co.jp)

パブにて

オケといったら歌本ですね。ちなみに「歌本を見せて」は「Patingin nga ng song book」(パティギン ガ ナン ソング ブック)です。オーダーの話に戻しましょう。「Anong specialty ninyo? (アノン スペシャルティ ニニョ)」、「Anong inirerekomenda ninyo? (アノン イニレレコメンダ ニニョ)」「お勧めは何」も覚えておくに役立ちますね。フィリピンパブの中にはかなり腕のよいクックが在籍している場合もありますからね。ここで注文の仕方の例を示します。注文品の名前を並べて最後に「na lang」をつければよいのです。「Isang yakisoba at saka dalawang bir na lang」(イサン ヤクソバ アツチャカ ダラワン ビール ナ ラン：ヤクソバひとつとビールをふたつ)という具合です。注文の終わりは、「Iyan lang」(イ

ヤン ラン)、あるいは「Iyon lang」(イオン ラン)で「それだけです」を締めくくればよいのです。

【レッスン5：Okeyという言葉】
「okey」(オーケイ)という単語は非常に使い出のある言葉です。基本的意味は「大丈夫」、「問題ない」ですがそこから転じて「承諾」や「都合がいい」などの意味にもなりえます。「あした夜6時にデートしましょう」と言われ、それに続いて「Okey lang ba sa iyo? (オーケイ ラン バ サ イヨ)と来たら、「あなたは都合がいい」とか「あなたはその時間で承諾してくれる」という意味になるという具合です。もっともっと「okey」を会話の中で使ってください。超オケイな会話ができるはずですよ。

【レッスン6：ha】
P17下段部分の文例の最後に「ha(ハ)」という単語を使っているの一言説明しておきます。「ha」は、いつも文末において疑問や、念押し、驚きや、非難などのニュアンスを表すよく使う重要な言葉です。テキストに出てきている例はすべて「念押し」の例で日本語では「～ね」などにあたるものです。使いこなすとフィリピン語がより自然な感じになってきますから果敢にチャレンジしてみてください。

では、今回のレッスンはここまでになります。「恋する指さし会話帳」はますます恋の佳境に入っていきます。ご期待ください。ではまた来月までさようなら。■